

日本 ALS 協会岩手県支部 ALS 相談会・交流会のご案内

ALS（筋萎縮性側索硬化症）は、5万人に1～3人が罹る進行性の病気です。日本で難病医療券を申請している方は9千人といわれています。筋肉を動かす神経が障害されるため、症状が進行すると手足の筋力が低下し助けが必要です。さらに進行すると、食べる、話す、呼吸するのに、経管栄養や、人工呼吸器、コミュニケーション機器が必要になります。

しかし、体の動きが悪くなっても、感覚や考える力は全く正常なので、福祉機器の利用や周囲のサポートによって生活の質は確保できます。ALS の治療も、制度も、日進月歩でどんどん進化していますので、タイミングを逃さず情報を得て、適切に対応することが重要です。

そこで、岩手県支部では、ALS の病気を知り、みんなの「困った」「助かった」「こうすると良いよ」といった情報を共有して、大変な病気でも上手に付き合っていくヒントを得るために「相談会・交流会」を開催しています。相談会・交流会には、誰でも参加できます。

個別相談もできますので、希望される方はお知らせください。

開催日	時間	場所
平成30年 9月8日(土)	13:00～15:00 (2時間)	ふれあいランド岩手 〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3
10月13日(土)		
11月10日(土)		
12月8日(土)		
平成31年 3月9日(土)		

※ 個別相談申込先：日本ALS協会岩手県支部 支部長 中村忠一 TEL 019-613-4707
副支部長 金美知 TEL 0191-75-3977

※ 日頃の相談は、岩手県難病相談・支援センターまでお願いします。

電話相談： 019-614-0711 時間：月・火・木・金・土 午前10時～午後4時

メール：iwanan@io.ocn.ne.jp 担当：根田・大橋・桜田

何かあったら
いつでも教えてね



日本ALS協会は1986年に、「ALSと共に闘い、歩む会」として、患者と家族を中心に、遺族・専門医・医療関係者や一般有志が集まり設立されました。ALS患者の療養生活の向上と治療法の確立を目的とした非営利組織です。全国に41の支部あり、約5,000名の会員がいます。そのうち2,000名は患者本人です。現在、岩手県支部の会員数は78人です。いつでも入会できます。

日本ALS協会岩手県支部 〒028-3300 紫波郡紫波町紫波中央駅前4-1-15